

BE KOBE

**令和 9 年度
国家予算に対する提案・要望**



神戸市

提案・要望項目

| 重点項目

- 5. グリーントランスフォーメーション（GX）の推進 …………… 4
- 6. 安全・安心なまちづくりの推進 …………… 5

| その他項目

- 3. 安全・安心なまちづくりの推進 …………… 8

重点項目

国家予算に対する提案・要望
令和9年度 神戸市

5-1. カーボンニュートラルの推進

»総務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省

2) 水素エネルギーの利用促進

- 水素エネルギーを活用する事業者に対する財政支援の拡充
 - ・水素を地産地消し、都市部における水素エネルギーを活用した脱炭素化を推進するため、エネルギー供給インフラ構築および事業者による水素関連設備の導入に対する財政支援を拡充すること
- 水素モビリティや水素ステーションに対する財政支援の拡充
 - ・水素を燃料とする乗用・商用車（バス、トラック、パッカー車など）のさらなる導入及び商用車に対応した水素ステーションの建設・改修・運営に対する財政支援を拡充すること

3) 水素エネルギー産業の振興

- 水素関連製品の社会実装に向けた支援
 - ・世界の水素市場における国内の製品・技術の競争力強化や、水素に関する規制の合理化・適正化に向けたデータ取得に必要となる試験・研究開発および人材育成に寄与する施設を整備すること
 - ・市内中堅企業・中小事業者の水素関連技術の国際競争力の向上や水素エネルギー産業への参入を促進するため、水素関連製品の研究・開発・実証や販路開拓等の取組みに対して財政支援を行うこと

4) 電動車の普及促進

- 充電インフラ整備に対する財政支援の拡充
 - ・電気自動車の普及に向けて、充電インフラ補助金の増額など、充電インフラ整備に対する財政支援を拡充すること

6-1. 国土強靱化による安全・安心の確保

»内閣官房、内閣府、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省

3) 土砂災害・水害対策に対する事業費の確保及び財政支援の拡充

○ 災害等廃棄物処理事業費に対する財政支援の拡充

- ・近年頻発している局地的な豪雨災害により懸念される生活環境及び公衆衛生の悪化に対応するため、他の災害復旧事業の採択要件と同一とすること

(参考)【災害等廃棄物処理事業費補助金】

・概要：建物所有者の申請に応じ、市が被災家屋等を災害廃棄物として解体・撤去をする場合にこれらに要する経費の一部について補助する

・要件：最大 24 時間雨量 80 mm 以上等

(参考)【他省庁における災害復旧事業の採択基準】

・国土交通省 最大 24 時間雨量 80 mm 以上または最大時間雨量 20 mm 以上

・農林水産省 最大 24 時間雨量 80 mm 以上または最大時間雨量 20 mm 以上

・文部科学省 最大 24 時間雨量 80 mm 以上、最大時間雨量 20 mm 以上、
または最大 72 時間雨量 180 mm 以上

・環境省 最大 24 時間雨量 80 mm 以上

※被害状況によっては最大時間雨量 20 mm 以上も対象

6-2. 暮らしの安全・安心を守る取組みの推進

»内閣官房、内閣府、総務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省

5) 水環境保全対策の推進

○ 有機フッ素化合物（PFAS）に対する総合的取組みの推進

- ・ PFASのうちPFOS、PFOA、PFHxSについて、ヒトに対する毒性評価や農作物による吸収等についての調査研究を進め、その発生メカニズムを解明し、正しい情報を発信するとともに、環境基準、排水基準、食品の基準など、早急に全国一律の基準値を設定すること
- ・ PFOS、PFOA、PFHxS以外のPFASについても、ヒトに対する毒性評価等を進め、規制すべき物質の有無を明らかにするとともに、適切な分析方法を提示すること
- ・ 公共用水域等のモニタリングに対する財政支援を行うとともに、除去技術を確立すること

その他項目

国家予算に対する提案・要望
令和9年度 神戸市

3. 安全・安心なまちづくりの推進

»内閣府、農林水産省、国土交通省、環境省

3) 生態系被害等防止対策の強化

○ ニホンジカ、ツキノワグマの侵入・定着防止策への支援

- ・都市部近郊の貴重な自然地であり、観光地としても重要な六甲山系のニホンジカによる生態系被害、景観の悪化、土砂災害の危険性の増加等を未然に防止するため、侵入・定着防止対策に対する財政支援を行うこと
- ・近年、ツキノワグマの行動範囲が拡大していることから、広域的なモニタリング調査や被害防止対策について必要な財政支援を行うこと

○ 特定外来生物対策の強化

- ・特定外来生物のうち、特に本市での初確認から間もないクビアカツヤカミキリ、ツヤハダゴマダラカミキリ、ナガエツルノゲイトウ等による被害及び分布の拡大を阻止するため、防除対策への財政支援の強化を図ること

